



東京

本社編集局
さいたま市北区吉野町 2-282-3
TEL 048-795-9161
FAX 048-653-9040

四

機児童の一時預かり保育②小1～小3の児童を学童保育から迎えて夜9時半まで預かり夕食も出す一トワーライトステイ事業(定員10人)を引き継ぎほか、新たにマ一時的に子どもたちを泊り込みで預かるショートステイ事業▽病児・病後児童の一時保育一を行なう。①以外の3事業は市の独自の委託事業となる。

病児・病後児保育の施設は、これまでJR戸田公園駅近くの戸田中央総合病院、北戸田駅近くの「太陽の子」で開設しており、むつみ荘の開園で市内にある駅近くにそろうことになる。

母子寮は20世帯、60人が定員だが、ほかにマンションなどに

現代の駆け込み寺、児童福祉法に基づく母子生活支援寮定員20世帯)と一般向け認可保育園(同50人)の複合施設が戸田市内で完成し、2日に竣工(しうんじゅう)式が行われた。母子寮は10日、保育園は来年4月に開園する。市などによると、母子支援施設は県内に六ヵ所あるが、保育園を併設するのは県内初。母子支援施設には通常の保育園にはない臨床心理士や社会福祉士などがいるため、児童虐待や家庭内暴力などをに対応することがができるなど、併設のメリットが大きいといつ。(岸鉄夫)

競艇場内で売店の経営を始めたその後、市や県、国へ陳情を重ね悲願の母子寮建設が82年に実現した。15世帯でスタートしたが、2000年に5世帯分を建て増し、31年間で163家族を支援してきた。

初代理事長は本橋八重子さん（故人）、2代目石井マサさん（81）の後、3代目の矢代澄子さん（73）が引き継いでいる。ひとつ

指していきま
野さんは「遠大な理想を描いて
います」と話している。

保育園 県内初の複合施設

母子家庭を支援

三

職。結婚したが、40歳のころから母子家庭になり戸田市母子会に入会。02年ごろからむつみ会の活動に参加してきた。